

第24回 一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会

プログラム・抄録集

会期：2019年9月28日（土）・29日（日）

会場：川崎市産業振興会館

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20

会長：村岡 渡

（川崎市立井田病院歯科口腔外科）

手動式皮膚痛覚計 一般医療機器

バトラーパルピーター

Palpeter®

使用方法、使用上の注意などについては添付文書をご参照ください。

簡単に正確に！

患者の顎の痛みに関する感受性
(一定の押圧による刺激) を測定
するための手動式皮膚痛覚計



一 般 的 名 称	手動式皮膚痛覚計
販 売 名	バトラーパルピーター
届 出 番 号	27B1X00134000002
販 売 単 位	1セット：荷重 500g(1個)、荷重 1,000g(1個) ※ 交換用スポンジ 10 個入
歯科医院様希望価格	1セット 15,000 円(税抜)

商品についてのご質問・ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社

〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号

TEL:072-682-4733

FAX:072-684-5669

© 登録商標 BUTLER  Palpeter® は登録商標です。2019年3月作成。

第24回
一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会

プログラム・抄録集

会期：2019年9月28日（土）・29日（日）

会場：川崎市産業振興会館

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20

会長：村岡 渡

(川崎市立井田病院歯科口腔外科)

大会長挨拶



第24回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会の開催にあたって

第24回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会
大会長 村岡 渡

このたび、第24回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会を2019年9月28日(土)、29日(日)の2日間、川崎市産業振興会館にて開催させて頂く事になりました。

今大会では、改めて当学会員の先生方を中心に、口腔顔面痛、基礎研究、医科痛みセンター、歯内療法、精神科といったさまざまな領域の先生方から最新の痛みについてご講演をいただき、基礎と臨床、歯科と医科、末梢と中枢、身体、精神、こころ、脳機能、リハビリテーションなどをキーワードにディスカッションが行えればと考えております。

メインシンポジウムⅠでは「痛みのパラダイムシフト」と題し、痛みと脳機能について、第一線の先生方に講演をいただきます。メインシンポジウムⅡでは、「歯内療法後の難治性疼痛をどうするか」として、歯内療法専門医、口腔顔面痛専門医並びに基礎研究者の立場から現在のエビデンスを講演していただきます。

また、米国の口腔顔面痛を牽引するRutgers大学のGary. M. Heir教授に来日して頂き、特別講演を行っていただきます。学術大会前日の夕方にはPre-Conferenceとして、口腔顔面痛コースも開催します。

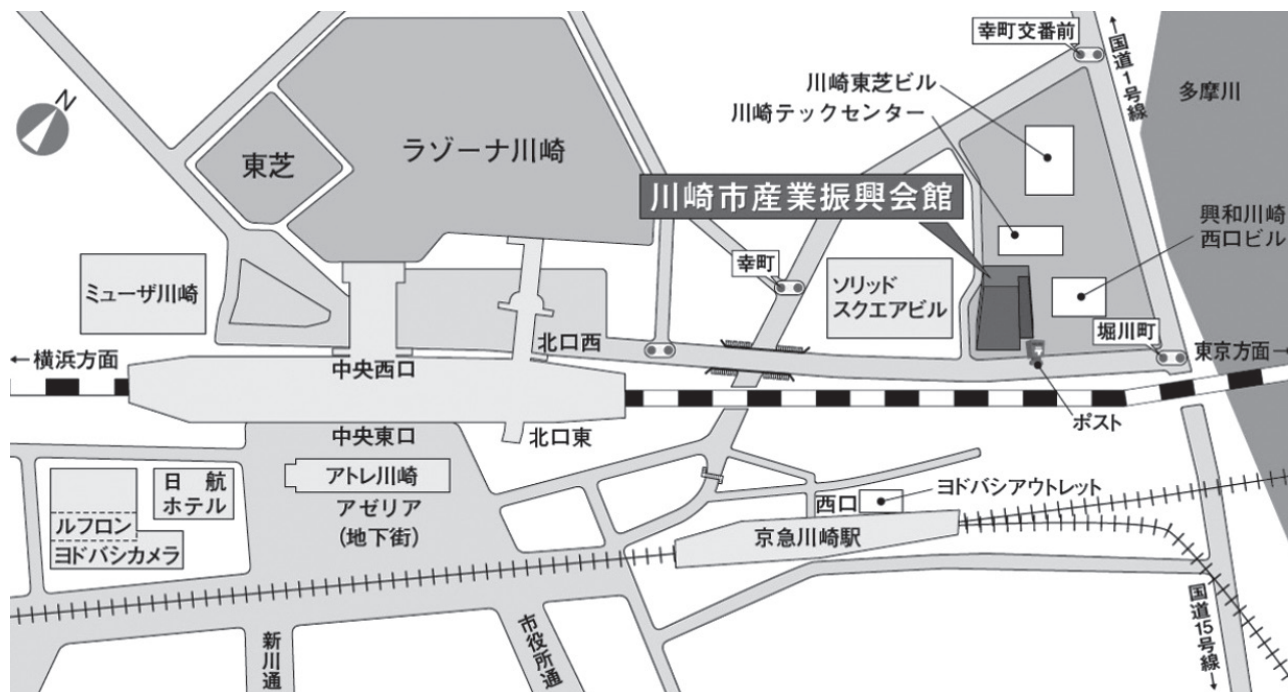
その他、アクティブな活動を行っている当学会の多くの委員会から、学会の活動報告と展望をディスカッションして頂くシンポジウム、若手会員に留学や研究の魅力について発表して頂くシンポジウム、特別講演、教育講演、リフレッシュコースなどさまざまな企画を予定しております。

一般演題発表は、ポスター発表といたしますが、メイン会場で各1分間の口頭発表も行い、全ての演題を総覧して頂いた後に、展示会場にて質疑応答をしていただきます。

本大会は、5年ぶりの本学会単独開催です。会期中は口腔顔面痛一色で白熱した議論を交わせればと思います。ここ数年、共催を行ってきました日本顎関節学会との合同シンポジウムも予定しており、引き続き幅広い関連領域との交流も継続していきます。

本年は、日本口腔顔面痛学会(JSOP)として10周年の節目にあたり、さらに2000年に開催された第1回研究会からはちょうど20回目の学術大会となります。さらなる口腔顔面痛の進化に向けて、熱い2日間が過ぎますようスタッフ一同全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

会場



所在地：〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20
JR 東海道線、JR 京浜東北線、JR 南武線が乗り入れる JR 川崎駅から徒歩 8 分です。
京浜急行本線、京浜急行大師線が乗り入れる京浜急行川崎駅から徒歩 7 分です。

当会館ご利用の際は、公共交通機関をご利用ください。
また、お車でご越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
自転車でお越しの方は駐輪場をご利用ください（25 台程度、会館ご利用の方に限ります）

◆電車でお越しの方

東京駅からのアクセス

JR 東海道本線にて JR 川崎駅（約 17 分）

品川駅からのアクセス

JR 東海道本線にて JR 川崎駅（約 9 分）

◆飛行機でお越しの方

羽田空港からのアクセス

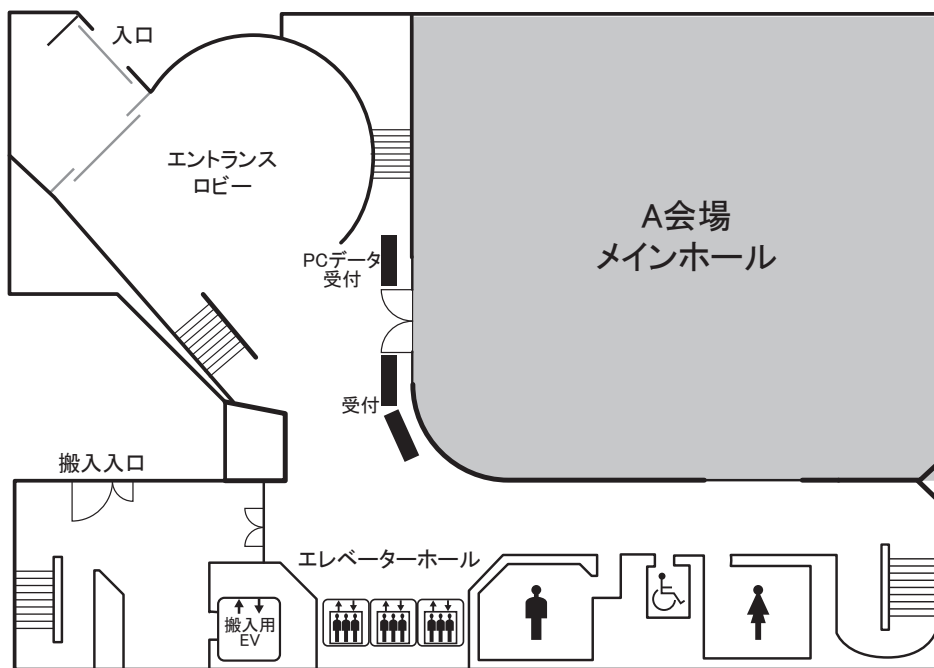
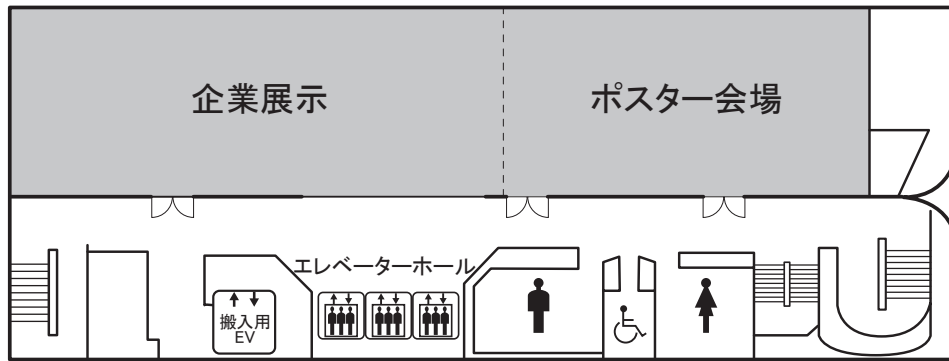
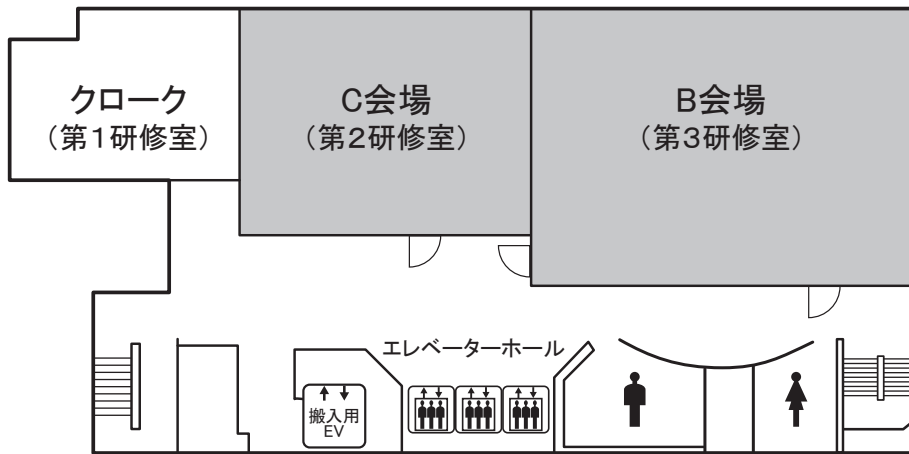
羽田空港国際線ターミナル駅より京浜急行線にて京急川崎駅（約 15 分）

成田空港からのアクセス

成田空港駅より成田エクスプレスにて JR 品川駅へ（約 70 分）

JR 品川駅から JR 東海道本線に乗り換えて JR 川崎駅（約 9 分）

館内案内図



お知らせとお願い

学術大会参加者のみなさんへ

1. 川崎市産業振興会館 1階「メインホール」前にて受付を行います。

9月27日（金）15：30～18：00

9月28日（土）9：00～17：00

9月29日（日）9：00～16：00

2. 学術大会参加登録について

1) 会費前納（事前参加登録）をされた方は

（事前参加登録をされた方には、事前参加仮登録番号が登録されたメールアドレスに届いています。）当日、事前登録者受付にて登録番号をプリントアウトした用紙あるいはスマートフォンやパソコン画面にてお示しくください。参加証、抄録集と引き換えさせていただきます。

2) 当日登録される方は

当日参加受付にて下記の料金を納入し、参加証をお受け取りください。

登録区分	当日受付
会員	15,000円
神奈川県歯科医師会会員 ^{*1}	15,000円
非会員	15,000円（抄録集配布なし）
メディカルスタッフ （歯科衛生士・看護師・理学療法士・臨床心理士など）	10,000円
学部学生 ^{*2} （学生証提示、大学院生は不可）	0円（抄録集配布なし）

^{*1} 神奈川県歯科医師会会員の先生は、本学会会員と同様の参加登録費となります。受付当日、神奈川県歯科医師会会員証をご提示ください。神奈川県歯科医師会会員であることが確認できなかった場合、非会員での登録になる可能性がございますことをご了承ください。

^{*2} 学生証のご提示をお願いいたします。学部学生が対象です。大学院生は含まれませんのでご注意ください。

3. 抄録集について

当日会場にて2,000円で販売もいたしますが、数に限りがございます。

4. 参加証について

参加証（ネームカード）には、所属・氏名をご記入の上、会場内で必ず着用してください。参加証を着用していない方の入場はお断りいたします。

5) 会員懇親会

会場：THE CAMP CAFE & GRILL（川崎市川崎区小川町1-26）

時間：9月28日（土）18：30～20：30

会費：6,000円（定員になり次第受付を終了いたします。当日空席があれば受け付けます）

6) 禁止事項

下記については禁止とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

- ・会場内でのスマートフォン、携帯電話の使用（マナーモードへの設定をお願いいたします）
- ・会場内での写真、ビデオ撮影（特に発表中の撮影とポスターパネル撮影は固くお断りいたします）、及び録音

7) 会場内は禁煙です。

・喫煙は会場指定の喫煙所をご利用ください。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

8) 演者・共同演者は、日本口腔顔面痛学会会員に限ります。

会員でない方は直ちに入会手続きをお取りください。

9) 入会手続きについて

入会手続きについては、以下にお問い合わせください。

- ・日本口腔顔面痛学会：一ツ橋印刷（株） 日本口腔顔面痛学会事務局（TEL：03-5620-1953）

10) 臨時評議員会・理事会・各種委員会について

理 事 会：9月27日（金）14：00～16：00 11階「第5会議室」にて開催いたします。

臨時評議員会：9月27日（金）16：00～17：00 11階「第6会議室」にて開催いたします。

学術委員会（臨床研究検討部会）：9月28日（土）13：30～14：30 11階「第6会議室」にて開催いたします。

教育開発システムプロジェクトチーム会議：9月29日（日）12：00～13：00 11階「第6会議室」にて開催いたします。

11) 単位認定について

本学術大会は、日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象となっています。また、日本歯科医師会の生涯研修としての単位も認定されます。

* 来場時と退場時に口腔顔面痛学会事務局受付にて、会員証をスキャンしてください。

* スキャンし忘れると参加単位が付与されませんのでご注意ください。

* スキャンの忘れによる事後の単位申請、個別対応は受け付けませんのでご了承ください。

	9月28日（土） 1日目	9月29日（日） 2日目
解剖生理分野	1.3	0.5
病理薬理分野	0.5	1.0
口腔外科分野	0.6	1.5
歯科補綴分野	0.6	1.0
歯科保存分野	0.0	1.0
ペインクリニック分野	0.6	1.0
精神医療・心療内科分野	1.9	0.0
合計	5.5	6.0

その日の学会場滞在時間により点数を付与。

遅刻早退の場合は減点して点数を付与。

その際、その日の分野別の比率は変えない。

（日本口腔顔面痛学会専門医等認定委員会承認）

プログラムに、全て参加いただくと、9月28日（土）は5.5点、29日（日）は6点が付与されます。

遅刻早退の場合は、時間に応じて点数が少なくなります（分野ごとの点数は案分で減じられます）。

* 9月27日（金）のPre-Conference Programは別途単位（3.0単位）が付与されますので、詳細は、ホームページバナーからご確認ください。

「Pre-Conference Program」詳細

<http://www.assiste-j.net/ofp2019/index08.html>

発表される方へ

1. 指定演題（特別講演・シンポジウム・教育セミナー等）の先生方へ

- 1) 指定演題（特別講演やシンポジウム、教育セミナー等）は各々の発表時間をお願いいたします。
- 2) 発表時間の警告：講演終了1分前に黄ランプ、講演時間終了時には赤ランプでお知らせいたします。タイムスケジュールがタイトなため時間厳守をお願いいたします。
- 3) 発表データの受付は、1階「メインホール」前のPCデータ受付にて行います。指定演題はセッションの始まる30分前までにPCデータ受付にお越しいただき、発表データの試写を行ってください。なお、29日に発表されるデータは前日28日でも受付可能です。

PC 受付日時

9月27日（土）9：00～16：20

9月28日（日）9：00～14：20

- 4) 口演はPowerPointを使用したコンピュータによる発表に限らせていただきます。
- 5) 会場で使用するPCの仕様について

OS：Windows 10

ソフト：Microsoft Office PowerPoint 2010 / 365

Macintosh ご利用の方は本体をご持参ください。

*パソコン持ち込み時のお願い

- (1) 外部映像出力端子（ミニD-sub15ピン）付のパソコンをご用意ください。
 - (2) ポートリプリケーター（映像出力端子[VGA]アダプター）が必要な機種は忘れずにお持ちください。
（例：Mac Book、SONY VAIO など）
 - (3) スクリーンセーバー、省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
 - (4) バッテリー切れを防ぐためにAC電源アダプターをご用意ください。
 - (5) 万一パソコンが不調な場合に備えてデータのバックアップをCD-RかUSBメモリをご用意ください。
 - (6) スムーズな進行を行うために、「発表者ツール」の使用はお控えください。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。
- 6) 演台にはモニター・キーボード・マウス・レーザーポインターを設置しています。
発表開始時にご自身のデータであることをご確認ください。指定演題のコマ送りはご自身をお願いいたします。
 - 7) 発表データについて

USB・CD-R 持込による発表とします。USB・CD-R に保存したデータが、他のPCでも読み込めることを事前にご確認ください。また枚数制限はしませんが、時間厳守をお願いします。

スライド作成の際、下記に示すMicrosoft社の標準フォントをご使用ください。特殊フォントは文字化けの可能性があるのでご注意ください。

[日本語] MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

[英語] Times、Times New Roman、Arial

動画などの参照ファイルがある場合はすべてのデータを同じフォルダに保存してください。PowerPoint2010、365の場合も使用動画ファイルをバックアップとしてお持ちください。動画ファイルはWMV（ビットレート10Mbps以下）を推奨します。

また、バックアップデータをお持ちくださいますようお願いいたします。

なお、取り込んだ発表データは、学会終了後に事務局で責任をもって消去させていただきます。

- 8) 利益相反（COI）に関する記載について

口演発表スライドの2枚目に、利益相反状態について開示をお願いします。

2. 一般演題発表（ポスター発表）の先生方へ

- 1) ポスター掲示の日時
すべての一般演題発表者は、9月28日（土）9：00～10：00の間に、指定番号のパネルにポスターを貼付してください。
- 2) 発表は口演（要約紹介）と討論の両方を行っていただきます。口演（要約紹介）は、スライド1枚で1分間の要約紹介をメインホールにて行っていただきます。討論は、指定の時間帯で展示場にて行っていただきます。

3) 口演 (要約紹介) の日時

口演 (要約紹介) の発表データの受付は、1 階「メインホール」前 の PC データ受付にて行います。すべての演者はセッションの始まる 1 時間前までに PC データ受付にお越しいただき、発表データの試写を行ってください。なお、29 日に発表されるデータは前日 28 日でも受付可能です。(発表データの提出形式などは、指定演題の先生方へ“7) 発表データについて”を参照してください。)

PC 受付日時

9 月 27 日 (土) 9:00 ~ 16:20

9 月 28 日 (日) 9:00 ~ 14:20

メインホール (A 会場) での口演発表 (要約紹介)

◆ グループ① 演題番号 P1-01 ~ P1-20 : 9 月 28 日 (土) 11:30 ~ 12:00

◆ グループ② 演題番号 P2-21 ~ P2-40 : 9 月 29 日 (日) 10:55 ~ 11:25

・上記の開始時間の 15 分前には A 会場 (1 階メインホール) 前にご集合ください。ステージに左右に分かれて交互に発表いただきます。

・1 人 1 分間です。スライドデータはオペレータがスクリーンに投影します。

・座長が氏名・所属を紹介した後に口演 (要約紹介) を始めください。

・1 分間の時間は厳守してください。

4) 討論の日時

◆ グループ① 演題番号 P1-01 ~ P1-20 : 9 月 28 日 (土) 16:15 ~ 16:45

◆ グループ② 演題番号 P2-21 ~ P2-40 : 9 月 29 日 (日) 11:30 ~ 12:00

座長はおきません。

発表者の先生はあらかじめポスターボードに備え付けのリボンを着用し、各設定時間には、ご自身のポスター前に待機し、討論時間としてください。

	日時		場所
9 月 28 日 (土)	9:00 ~ 10:00	ポスター貼付 (全演題)	展示場 (4 階)
	10:30 まで	PC データ提出 グループ① 演題番号 P1-1 ~ P1-20	PC データ受付 (1 階メインホール前)
	11:30 ~ 12:00	口演 (要約発表 1 分) グループ① 演題番号 P1-1 ~ P1-20	メインホール (A 会場 1 階)
	16:15 ~ 16:45	討論 グループ① 演題番号 P1-1 ~ P1-20	展示場 (4 階)
9 月 29 日 (日)	9:55 まで	PC データ提出 グループ② 演題番号 P2-21 ~ P2-40	PC データ受付 (1 階メインホール前)
	10:55 ~ 11:25	口演 (要約発表 1 分) グループ② P2-21 ~ P2-40	メインホール (A 会場 1 階)
	11:30 ~ 12:00	討論 グループ② 演題番号 P2-21 ~ P2-40	展示場 (4 階)
	15:00 ~ 16:00	ポスター撤去 (全演題)	展示場 (4 階)

5) ポスター撤去 (全演題) 9 月 29 日 (日) 15:00 ~ 16:00

6) ポスターサイズ: 縦 180cm × 横 90cm のパネルボードをご用意しています。

右図のとおりパネル上部左手に演題番号 (縦 20cm × 横 20cm) を大会事務局でご用意いたします。また画鋏またはテープも用意いたします。

*発表者の方に各自用意いただくもの

(下記サイズで作成・用意願います)

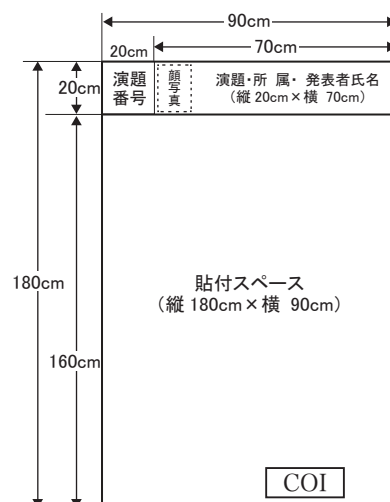
● タイトル: 縦 20cm × 横 70cm

(発表者の顔写真、タイトル、氏名、所属を記載してください)

● 発表内容: 縦 160cm × 横 90cm

7) 利益相反 (COI) に関する記載について

ポスター最下段に、該当する利益相反状態について開示をお願いします。



3. 「ポスター賞」について

本学術大会では、本学会ポスター賞選考委員会により、ポスター発表者に対して“最優秀ポスター賞”および“ポスター賞”を授与します。

受賞ポスターパネルには9月28日（日）13：00頃にリボンを貼付いたします。

最優秀ポスター賞およびポスター賞受賞者の発表は9月28日（日）13：00以降に、メインホール（A会場）前およびポスター会場前に掲示いたします。

受賞者はただちに受付までお越しく下さい。

表彰式は閉会式時【9月29日（日）16：30～16：45 A会場1階「メインホール」】に行いますので、必ずご出席ください。

座長の先生方へ

- 1) 各セッションの進行は座長にお任せいたしますが、時間厳守をお願いいたします。
- 2) セッション開始の15分前までに会場内の「次座長席」にご着席ください。

総会について

本学術大会において、会員総会の開催は予定されておりません。

ランチョンセミナー

1. 開催日時

9月28日（土）B会場 9階「第3研修室」13：40～14：30

9月29日（日）B会場 9階「第3研修室」12：10～13：00

2. 整理券配布

お弁当を引き換えるための参加整理券を先着順に配布いたします。

配布日時：9月28日（土）（開催1日目）9：00～11：00

9月29日（日）（開催2日目）9：00～11：00

配布場所：4階 展示場 各スポンサー企業ブース

参加整理券はなくなり次第、配布を終了します。なお、聴講のみの場合には参加整理券は不要です。

開始後15分にて整理券は無効になります。

その他

1. クロークは、第1研修室（9階）をご利用ください。

開設時間は

第1日目 9月28日（土）9：00～18：15

第2日目 9月29日（日）9：00～17：00

*貴重品（現金・カード・携帯電話・PCなど）および傘はお預かりできません。

*夜をまたいだお預かりもできません。当日中のお引き取りをお願いいたします。

*会員懇親会に参加の方は、荷物を引き取ってから懇親会にご参加ください。

9月27日(金)

	A会場 メインホール (1階)	第1会議室 (10階)	第5会議室 (11階)	第6会議室 (11階)
15:00			14:00 ~ 16:00 理事会	
16:00	15:30 ~ 18:00 メインホール前にて学会受付開始			16:00 ~ 17:00 臨時評議員会
17:00		17:00 ~ 20:00 Pre-Conference Program 「Orofacial Pain, Differential Diagnosis-A Thinking Sport」 座長：大久保昌和 講師：Gary.M.Heir 別途申し込み必要 (軽食付き)		
18:00				
19:00				
20:00				

9月28日(土)

	A会場 メインホール (1階)	展示場 (4階)	B会場 第3研修室 (9階)	C会場 第2研修室 (9階)
8:45	開場			
9:00	9:00～ メインホール前にて学会受付開始			
9:30	9:40～9:45 開会式	ポスター 掲示		
10:00	9:45～11:25 メインシンポジウムⅠ 「痛みのパラダイムシフト ～脳機能から考える～」 座長：金銅英二 村岡 渡 演者：牛田享宏 柿木隆介 今村佳樹	ポスター 展示 企業展示 ドリンク コーナー	9:50～11:20 リフレッシュコースⅠ 「口腔顔面痛診療のすすめ方」 1 限目：口腔顔面痛は何を治療する？ 非歯原性歯痛とは？ 2 限目：口腔顔面痛医療面接の進め方、 疼痛構造化問診票の使い方と理解 3 限目：臨床診断推論のすすめ方 講師：和嶋浩一	
11:00				
11:30	11:30～12:00 ポスター要約紹介 グループ① 1分×20名			
12:00				
12:30	12:10～13:30 特別講演 「口腔顔面痛研究の変遷と未来」 座長：今村佳樹 演者：岩田幸一		12:10～13:30 教育セミナーⅠ 「口腔顔面痛臨床診断推論 この症例、 あなたはどの様に診断するか」 座長：和嶋浩一 診断医：佐藤多美代 池田浩子 西須大徳	
13:00				
13:30				
14:00			13:40～14:30 ランチョンセミナー① 「圧痛のメカニズムと評価の標準化」 演者：原 節宏 (協賛：サンスター株式会社)	
14:30				
15:00	14:50～16:10 シンポジウムⅠ 「口腔顔面痛学会の アクティビティと展開」 座長：佐々木啓一 嶋田昌彦 演者：今村佳樹 村岡 渡 坂本英治 野間 昇 安陪 晋		14:50～16:10 リフレッシュコースⅡ 「咀嚼筋の痛みが歯痛になる」 4 限目：国際頭痛分類第3版(ICHD-3) 解説 歯科に必要な頭痛の知識 一次性頭痛、片頭痛、緊張型頭痛、 TACsとは 5 限目：筋筋膜痛から関連痛が生ずるメカニズム 6 限目：筋筋膜性歯痛の診断と 治療トリガーポイント触診デモ 講師：和嶋浩一	14:50～16:10 口腔顔面痛ハンズオン セミナー (事前申込制) 座長：石垣尚一 脳神経診査実習：大久保昌和 筋触診実習：小見山 道 (協賛：サンスター株式会社)
15:30				
16:00				
16:30		16:15～16:45 ポスター質疑応答 グループ①		
17:00	16:50～18:00 招待特別講演 「Education in Temporomandibular Disorders and Orofacial Pain in The United States」 座長：井川雅子 演者：Gary.M.Heir (Rutgers University)	企業展示 17:00 まで	16:50～18:00 リフレッシュコースⅢ 「歯科医が知っておきたい 精神科の知識」 7 限目：「心因性疼痛」をめぐって 8 限目：口腔顔面痛診療で注意すべき精神疾患 9 限目：“聴く”・“伝える”一対応としての コミュニケーション 講師：宮地英雄	
17:30				
18:00				
18:30	受付開始 18:30～			
19:00	開始：18:45～ 会員懇親会 (事前申込制)			
20:30				

9月29日(日)

	A会場 メインホール (1階)	展示場 (4階)	B会場 第3研修室 (9階)	C会場 第2研修室 (9階)
8:45	開場			
9:00	9:00~ メインホール前にて学会受付開始	ポスター 展示 企業展示 ドリンク コーナー		
9:30	9:20~10:50 メインシンポジウムⅡ 「歯内療法後の難治性疼痛を どうするか」 座長：石井隆資 三橋 晃 演者：澤田則宏 澁川義幸 石井隆資		9:20~10:50 教育セミナーⅡ 「痛みと心について ～身体科から診たことと 精神科から診た身体～」 座長：伊藤幹子 宮地英雄 演者：渡邊友希 西原真理	
10:00				
10:30				
11:00	10:55~11:25 ポスター要約紹介 グループ② 1分×20名			
11:30		11:30~12:00 ポスター質疑応答 グループ②		
12:00				11:45~13:00 リフレッシャーコース4 「メカニズムに応じた薬の使い方」 10 限目：国際頭痛分類第3版 (ICHD-3) 三叉神経痛、有痛性三、叉神経 ニューロパチーの分類整理 11 限目：痛みの発生メカニズムと それに応じた薬物療法 12 限目：三叉神経痛、神経障害性歯痛の 診断と治療 講師：大久保昌和
12:30			12:10~13:00 ランチョンセミナー② 「電気刺激療法のリハビリテーションと 疼痛領域への応用」 演者：川上途行 (協賛：伊藤超短波株式会社)	
13:00				
13:30	13:10~14:40 シンポジウムⅡ 「感覚検査の重要性」 座長：佐久間泰司 大久保昌和 演者：大久保昌和 小山なつ 河奈裕正 椎葉俊司		13:10~14:40 基礎シンポジウム 「知っておきたい痛みのメカニズム」 座長：小野堅太郎 演者：人見涼露 寺山隆司 林 良憲	
14:00				
14:30				13:30~15:30 精密触覚機能検査研修会
15:00	14:50~16:30 合同シンポジウム 「日本口腔顔面痛学会と日本顎関節学会 合同シンポジウム： 顎関節症と口腔顔面痛疾患の共通性」 座長：松香芳三 小見山 道 演者：西須大徳 井川雅子 川上哲司	企業展示 15:00 まで	14:50~16:30 教育セミナーⅢ 「口腔顔面痛 海外留学のすすめ」 座長：野間 昇 演者：安陪春菜 桑島 梓 増田 学 赤坂竜太	
15:30				
16:00				
16:30	閉会式 (ポスター賞受賞式、優秀論文賞授賞式含む)			
16:45				

プログラム

Pre-Conference Program

第1会議室（10階）9月27日（金）17:00～20:00

座長：大久保昌和（日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座 口・顔・頭の痛み外来）

Orofacial Pain, Differential Diagnosis-A Thinking Sport

講師：GARY M. HEIR, D.M.D.

(Professor

Division, Program and Clinical Director

Center for Temporomandibular Disorders and Orofacial Pain

Department of Diagnostic Science, Division of Orofacial Pain

Rutgers School of Dental Medicine)

メインシンポジウム I

A会場（メインホール）9月28日（土）9:45～11:25

痛みのパラダイムシフト ～脳機能から考える～

座長：金銅 英二（松本歯科大学 口腔解剖学講座）

村岡 渡（川崎市立井田病院 歯科口腔外科）

1. バーニングマウス症候群の本態：末梢性ならびに中枢性機序

今村 佳樹

（日本大学歯学部 口腔診断学講座）

2. 運動による除痛効果の生理的メカニズム

柿木 隆介

（自然科学研究機構生理学研究所 システム脳科学研究領域統合生理研究部門）

3. 運動器の障害と脳機能

牛田 享宏

（愛知医科大学医学部 学際的痛みセンター）

ポスタープレゼンテーション グループ① 口演（要約紹介1分）

A会場（メインホール）9月28日（土）11:30～12:00

P1-1. 口腔粘膜切開後の機械痛覚過敏発症機構に対する老化の影響

○生田目大介¹⁾、篠田雅路²⁾、岩田幸一²⁾

1) 日本大学歯学部歯科補綴学第I講座

2) 日本大学歯学部生理学講座

P1-2. 口腔顔面の神経障害性疼痛に対する三叉神経節内パネキシンの関与

○栗栖諒子^{1,2,3)}、篠田雅路^{3,4)}、山崎陽子¹⁾、嶋田昌彦^{1,2)}、岩田幸一^{3,4)}

- 1) 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 ペインクリニック
- 2) 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 口腔顔面痛制御学分野
- 3) 日本大学歯学部生理学講座
- 4) 日本大学歯学部総合歯学研究所機能形態部門

P1-3. 三叉神経節ニューロンにおける Panexin-1 チャネルを介した P2X7-P2X4 受容体の機能連関

○黒田英孝¹⁾、井上博之²⁾、東川明日香³⁾、木村麻記³⁾、石川 昂⁴⁾、城戸幹太¹⁾、半田俊之²⁾、今泉うの¹⁾、澁川義幸³⁾、一戸達也²⁾

- 1) 神奈川歯科大学大学院全身管理医歯学講座麻酔学分野
- 2) 東京歯科大学歯科麻酔学講座
- 3) 東京歯科大学生理学講座

P1-4. 活性型グリア細胞に発現する IFN- γ は口腔顔面の神経障害性疼痛を増強する

○浅野早哉香¹⁾、篠田雅路²⁾、岡田明子¹⁾、岩田幸一²⁾、今村佳樹¹⁾

- 1) 日本大学大学院歯学研究科歯学専攻 口腔健康科学分野 口腔診断学講座
- 2) 日本大学大学院歯学研究科歯学専攻 口腔構造機能学分野 生理学講座

P1-5. 歯髄炎による舌痛覚過敏発症に対する三叉神経節内 Macrophage の関与

○菅野浩平^{1,2)}、清水康平¹⁾、篠田雅路²⁾、岩田幸一²⁾

- 1) 日本大学歯学部歯科保存学第II講座
- 2) 日本大学歯学部生理学講座

P1-6. 星状神経節ブロックによる交感神経遮断持続時間が三叉神経麻痺の治療効果に与える影響の検討

○河端和音、左合徹平、松川維吹、椎葉俊司
九州歯科大学歯科侵襲制御学分野

P1-7. 外傷性三叉神経麻痺に対する星状神経節ブロックの治療効果～傾向スコア解析による検討～

○左合徹平、松川維吹、河端和音、椎葉俊司
九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野

P1-8. 星状神経節近傍への低出力半導体レーザー照射による頬部血流および表面温の変化 – SGB との比較検討 –

○下坂典立^{1,2)}、大久保昌和²⁾、石井智浩²⁾、神山裕名²⁾、西森秀太²⁾、飯田 崇²⁾、内田貴之²⁾、成田紀之²⁾、和気裕之²⁾、小見山 道²⁾、牧山康秀²⁾、渋谷 鑛¹⁾

- 1) 日本大学松戸歯学部 歯科麻酔学講座
- 2) 日本大学松戸歯学部附属病院 口・顔・頭の痛み外来

P1-9. ADHD を併存した難治性舌痛症に対してアリピプラゾールが奏功した2症例

○高橋香央里¹⁾、笠原 諭²⁾、福田謙一³⁾、一戸達也¹⁾

- 1) 東京歯科大学 歯科麻酔学講座
- 2) 東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター
- 3) 東京歯科大学 口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

P1-10. 薬物療法が奏効した口腔顔面痛の11例

○桃田幸弘¹⁾、高野栄之²⁾、可見耕一¹⁾、小野信二²⁾、松本文博¹⁾、青田桂子¹⁾、
益田奈緒¹⁾、山ノ井朋子³⁾、金川裕子²⁾、東 雅之^{1,2)}

- 1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔内科学分野
- 2) 徳島大学病院口腔管理センター
- 3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科麻酔学分野

P1-11. 不眠症に対してエチゾラム内服をしていた舌痛症および口腔乾燥症併発患者に漢方療法が奏効した症例

○千堂良造¹⁾、山口孝二郎²⁾、真鍋庸三¹⁾、山形和彰¹⁾、山下 薫¹⁾、糀谷 淳¹⁾、
杉村光隆¹⁾

- 1) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯科麻酔全身管理学分野
- 2) 昭和大学医学部 生理学講座生体制御学部門

P1-12. 矯正治療後に末梢性神経障害性疼痛を生じたと考えられる1症例

○水永潤子、福田謙一

東京歯科大学水道橋病院 口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

P1-13. 下顎智歯周囲炎により下歯槽神経に有痛性ニューロパチーが生じた1例

○本間風花¹⁾、蒔生田整治¹⁾、吉見洋志²⁾、中川種昭¹⁾、和嶋浩一^{1,2)}

- 1) 慶應義塾大学病院医学部歯科・口腔外科学教室
- 2) 吉見歯科クリニック

P1-14. 起床時の顎関節症症状、歯痛に対し、スプリント療法の咬合面形態を工夫し対応した2症例

○島田 淳

医療法人社団グリーンデンタルクリニック

P1-15. 持続性特発性顔面痛と誤認した持続性片側頭痛の一例

○池田浩子^{1,2)}、井川雅子^{1,3)}、高森康次¹⁾

- 1) 静岡市立清水病院口腔外科
- 2) 日野市立病院口腔外科
- 3) 国際医療福祉大学三田病院口腔外科

P1-16. 顎の痛みから発現し当科受診までに視覚障害を生じた巨細胞性動脈炎の1例

○榎原正浩¹⁾、臼田 頌¹⁾、清水博之¹⁾、高橋 萌¹⁾、黄地健仁^{1,2)}、西須大徳^{3,4)}、池田浩子⁴⁾、筋生田整治¹⁾、中川種昭¹⁾、村岡 渡^{1,5)}

- 1) 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室
- 2) Developmental Biology, Harvard School of Dental Medicine / Harvard Stem Cell Institute
- 3) 愛知医科大学痛みセンター
- 4) 日野市立病院歯科口腔外科
- 5) 川崎市立井田病院歯科口腔外科

P1-17. 悪性リンパ腫に起因したオトガイ部感覚障害と開口障害の1例

○中村美穂、野口智康、福田謙一
東京歯科大学水道橋病院 口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

P1-18. 顔面痛と開口障害を主訴として来院した1症例

○池田真理子^{1,2)}、岡田明子^{1,2)}、高根沢大樹^{1,2)}、西原千紗^{1,2)}、今村佳樹^{1,2)}

- 1) 日本大学歯学部口腔診断学講座
- 2) 日本大学歯学部附属歯科病院ペインクリニック科

P1-19. Cracked Tooth Syndrome に誘発され顕性化した類上皮嚢胞による二次性三叉神経痛の一症例

○八幡裕志¹⁾、吉見洋志¹⁾、高橋 充¹⁾、和嶋浩一^{1,2)}、

- 1) 浦和吉見歯科クリニック
- 2) 慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学教室

P1-20. 耳前部腫脹と帯状疱疹を生じたメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の1例

○浅野崇浩、矢島祥助、村岡 渡
川崎市立井田病院歯科口腔外科

特別講演

A 会場 (メインホール) 9月28日(土) 12:10 ~ 13:30

座 長：今村 佳樹 (日本大学歯学部 口腔診断学講座)

口腔顔面痛研究の変遷と未来

岩田 幸一 (日本大学歯学部 生理学講座)

シンポジウム I

A 会場（メインホール）9月28日（土）14:50～16:10

日本口腔顔面痛学会のアクティビティと展開

座長：佐々木啓一（東北大学大学院 歯学研究科口腔システム補綴学分野）

嶋田 昌彦（東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科口腔顔面痛制御学分野）

1. 口腔顔面痛学会活動のストラテジー

今村 佳樹

（日本大学歯学部 口腔診断学講座）

日本口腔顔面痛学会理事長

2. 口腔顔面痛の Learning Management System の構築

村岡 渡

（川崎市立井田病院 歯科口腔外科）

学術委員会（e-learning 検討部会）担当理事

3. 口腔顔面痛に関するインターネットを用いた3万人大規模疫学調査報告

坂本 英治

（九州大学大学院 歯学研究院口腔顎顔面病態学講座 歯科麻酔学分野）

学術委員会臨床研究検討部会担当委員長

4. 口腔顔面痛領域の保険診療の展望

野間 昇

（日本大学歯学部 口腔診断学講座）

医療保険委員会委員長

5. 非歯原性歯痛診療ガイドライン改訂について

安陪 晋

徳島大学大学院 医歯薬学研究部口腔科学部門 臨床歯学系総合歯科学分野

ガイドライン作成委員会幹事

招待特別講演

A 会場（メインホール）9月28日（土）16:50～18:00

座長：井川 雅子（静岡市立清水病院 口腔外科口腔顔面痛外来）

Education in Temporomandibular Disorders and Orofacial Pain in The United States

演者：GARY M. HEIR, D.M.D.

(Professor

Division, Program and Clinical Director

Center for Temporomandibular Disorders and Orofacial Pain

Department of Diagnostic Science, Division of Orofacial Pain

Rutgers School of Dental Medicine)

リフレッシャーコース 1

B会場（第3研修室）9月28日（土）9：50～11：20

口腔顔面痛診療のすすめ方

講師：和嶋 浩一

（慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室）

- 1 限目：口腔顔面痛は何を治療する？非歯原性歯痛とは？
- 2 限目：口腔顔面痛医療面接の進め方、疼痛構造化問診票の使い方と理解
- 3 限目：臨床診断推論のすすめ方

教育セミナー I

B会場（第3研修室）9月28日（土）12：10～13：30

口腔顔面痛臨床診断推論 この症例、あなたはどの様に診断する」

座長：和嶋 浩一（慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室）

診断医：佐藤多美代

（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 顎関節症治療学部門）

池田 浩子

（日野市立病院 歯科口腔外科）

西須 大徳

（愛知医科大学 痛みセンター）

リフレッシャーコース 2

B会場（第3研修室）9月28日（土）14：50～16：10

咀嚼筋の痛みが歯痛になる

講師：和嶋 浩一（慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室）

- 4 限目：国際頭痛分類第3版（ICHD-3）解説 歯科に必要な頭痛の知識
一次性頭痛、片頭痛、緊張型頭痛、TACs とは
- 5 限目：筋筋膜痛から関連痛が生ずるメカニズム
- 6 限目：筋筋膜性歯痛の診断と治療 トリガーポイント触診デモ

リフレッシャーコース 3

B会場（第3研修室）9月28日（土）16:50:～18:00

歯科医が知っておきたい精神医学の知識

講師：宮地 英雄（北里大学 健康管理センター）

7限目：「心因性疼痛」をめぐって

8限目：口腔顔面痛診療で注意すべき精神疾患

9限目：“聴く”・“伝える”ー対応としてのコミュニケーション

口腔顔面痛ハンズオンセミナー

C会場（第2研修室）9月28日（土）14:50～16:10

筋・筋膜性疼痛検査および脳神経スクリーニング検査の実際

座長：石垣 尚一

（大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座 クラウンブリッジ補綴学分野）

ファシリテーター：

小見山 道

（日本大学松戸歯学部 口腔健康科学講座 顎口腔機能治療学分野）

大久保昌和

（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座）

築山 能大

（九州大学大学院歯学研究院 口腔常態制御学講座 歯科医学教育学分野）

渡邊 友希

（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 顎関節症治療学部門）

佐藤 仁

（昭和大学歯学部 口腔外科学講座 顎顔面口腔外科学部門）

（協賛：サンスター株式会社）

メインシンポジウム II

A会場（メインホール）9月29日（日）9：20～10：50

歯内療法後の難治性疼痛をどうするか

座長：石井 隆資（日本歯科大学附属病院）

三橋 晃（鎌倉デンタルクリニック・神奈川歯科大学附属横浜クリニック）

1. 現在の歯内療法による痛みのエビデンス

澤田 則宏

（澤田デンタルオフィス）

2. 歯内療法における痛みの分子細胞基盤

澁川 義幸

（東京歯科大学 生理学講座）

3. 歯内療法後の難治性疼痛 菌原性か？非菌原性か？

石井 隆資

（日本歯科大学附属病院）

ポスタープレゼンテーション グループ② 口演（要約紹介1分）

A会場（メインホール）9月29日（日）10：55～11：25

P2-21. Burning mouth syndrome 患者における咀嚼運動と疼痛抑制の関係

○関根尚彦、岡田明子、青野 楓、田中玲那、西原千紗、渡邊広輔、渡邊 諒、
篠崎貴弘、今村佳樹

日本大学歯学部口腔診断学講座

P2-22. 閉経後バーニングマウス症候群患者における舌の感覚に関する研究

○西原千紗¹⁾、野間 昇^{1,2)}、関根尚彦^{1,2)}、小笹佳奈¹⁾、池田真理子^{1,2)}、

1) 日本大学歯学部 口腔診断学講座

2) 日本大学歯学部附属歯科病院 ペインクリニック科

P2-23. BMS における侵害性温度刺激に対する conditioned pain modulation の変調

○小笹佳奈¹⁾、野間 昇^{1,2)}、関根尚彦^{1,2)}、高根沢大樹^{1,2)}、西原千紗^{1,2)}、今村佳樹^{1,2)}

1) 日本大学歯学部 口腔診断学講座

2) 日本大学歯学部附属歯科病院 ペインクリニック科

P2-24. 口腔インプラント手術後の感覚神経障害患者の実態

○國奥有希、加藤栄助、添田 萌、野口智康、中村美穂、柏木航介、福田謙一
東京歯科大学 口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

P2-25. 中枢性感作の評価における wind-up の臨床的有用性

○森口大輔、林 暁雨、久山晃太郎、小石由紀子、仙崎勇輝、高岡亮太、
石垣尚一、矢谷博文

大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野

P2-26. 矯正装置の装着が睡眠時ブラキシズムへ及ぼす影響

○岩本早織¹⁾、飯田 崇²⁾、小見山 道²⁾、葛西一貴¹⁾

- 1) 日本大学松戸歯学部 歯科矯正学講座
- 2) 日本大学松戸歯学部 顎口腔機能治療学分野

P2-27. 口腔内外に痛みを生じる三叉神経痛は生活障害度が高い

○廣谷拓章¹⁾、千葉雅俊²⁾、高橋 哲²⁾

- 1) 大崎市民病院 歯科口腔外科
- 2) 東北大学大学院歯学研究科 口腔病態外科学講座 顎顔面・口腔外科学分野

P2-28. Pretrigeminal neuralgia と術後再発三叉神経痛は同じ病態？

○北原功雄

北総白井病院 脳神経外科

P2-29. 三叉神経痛神経血管減圧術における、三叉神経根脳血管圧迫部位の三叉神経分枝配列マッピング

○北原功雄

北総白井病院 脳神経外科

P2-30. 特発性 first bite syndrome の痛みの特徴について：典型的三叉神経痛との比較

○千葉雅俊¹⁾、廣谷拓章²⁾、吉田重之¹⁾、山口佳宏¹⁾、樋口景介³⁾、高橋 哲¹⁾

- 1) 東北大学大学院歯学研究科 口腔病態外科学講座 顎顔面・口腔外科学分野
- 2) 大崎市民病院歯科口腔外科
- 3) 仙台市立病院歯科口腔外科

P2-31. 歯冠修復後に進行した歯髄炎による対顎歯への関連痛の1例

○加納史也^{1,2)}、西須大徳³⁾、神尾尚伸²⁾、鶴田剛士²⁾、坂口晃平²⁾、日比英晴²⁾、山本朗仁¹⁾

- 1) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 組織再生制御学
- 2) 名古屋大学大学院 医学系研究科 頭頸部・感覚器外科学講座 顎顔面外科学
- 3) 愛知医科大学 学際的痛みセンター

P2-32. 歯科医師が知っていなければならない非歯原性歯痛 - 筋筋膜性疼痛 -

○石井隆資、大徳光世、滑川初枝、義隆伸之

日本歯科大学附属病院 口腔顔面痛センター

P2-33. 筋・筋膜性疼痛に関連して異常感覚が発現した一症例

○板橋基雅¹⁾、伏見詩音²⁾、伏見知行²⁾、棚原樹夢³⁾、棚原秀樹³⁾、米澤敏信⁴⁾、正木英之⁵⁾、和嶋浩一⁶⁾

- 1) いたばしデンタルクリニック、2) 伏見歯科診療室、3) 棚原歯科、
- 4) よねざわ歯科、5) 正木歯科医院、6) 慶應義塾大学 歯科・口腔外科教室

P2-34. 抜歯後に長期間疼痛が継続した、筋・筋膜痛による関連痛の1例

○加納史也^{1,2)}、神尾尚伸²⁾、鶴田剛士²⁾、日比英晴²⁾、山本朗仁¹⁾

- 1) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 組織再生制御学
- 2) 名古屋大学大学院 医学系研究科 頭頸部・感覚器外科学講座 顎顔面外科学

P2-35. 経時的に定性、定量感覚検査を行った帯状疱疹後神経痛の一例

○伏見詩音¹⁾、伏見知行¹⁾、正木英之²⁾、棚原秀樹³⁾、米澤敏信⁴⁾、板橋基雅⁵⁾、
棚原樹夢³⁾、和嶋浩一⁶⁾

- 1) 伏見歯科診療室、2) 正木歯科医院、3) 棚原歯科、4) よねざわ歯科、
- 5) いたばしデンタルクリニック、6) 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室

P2-36. 約 20 年間、三叉神経痛の誤った診断で治療を受けていた例を診断見直し治療により改善した 1 症例

○棚原樹夢¹⁾、棚原秀樹¹⁾、正木英之²⁾、伏見知行³⁾、米澤敏信⁴⁾、板橋基雅⁵⁾、
伏見詩音³⁾、和嶋浩一⁶⁾

- 1) 棚原歯科、2) 正木歯科医院、3) 伏見歯科診療室、4) よねざわ歯科
- 5) いたばしデンタルクリニック、6) 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室

P2-37. 神経 MRI を含め、長期の経過観察を行った抜歯後舌神経感覚障害の 1 症例

○加藤栄助¹⁾、照光 真²⁾、國奥有希¹⁾、福田謙一¹⁾

- 1) 東京歯科大学口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室
- 2) 北海道医療大学 歯学部生体機能・病態学系歯科麻酔科学分野

P2-38. 舌神経縫合術後に鍼施術を行った 1 症例

○高橋沙世^{1,2)}、花本 博¹⁾

- 1) 大阪大学歯学部附属病院歯科麻酔科
- 2) 紗楽鍼灸院

P2-39. 新規薬ミロガバリンベシル酸塩（タリージェ®）の使用経験

○福田謙一

東京歯科大学口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室

P2-40. ミロガバリンの使用経験

○佐久間泰司

大阪歯科大学附属病院 ペインクリニック科

シンポジウムⅡ

A会場（メインホール）9月29日（日）13：10～14：40

感覚検査の重要性

座長：佐久間泰司（大阪歯科大学附属病院 ペインクリニック科）

大久保昌和（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座 口・顔・頭の痛み外来）

1. 精密触覚機能検査の現状と展望
大久保昌和
（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座 口・顔・頭の痛み外来）
2. 基礎からみた感覚障害
小山 なつ
（滋賀医科大学 生理学講座）
3. インプラント手術による術後感覚障害
河奈 裕正
（神奈川歯科大学 顎・口腔インプラント科）
4. 口腔顔面痛臨床における感覚検査の意義～症例での検討～
椎葉 俊司
（九州歯科大学 ペインクリニック）

合同シンポジウム

A会場（メインホール）9月29日（日）14：50～16：30

日本口腔顔面痛学会・日本顎関節学会合同シンポジウム：

顎関節症と口腔顔面痛疾患の共通性

座長：松香 芳三（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野）

小見山 道（日本大学松戸歯学部 口腔健康科学講座 顎口腔機能治療学分野）

1. 口腔顔面痛に診られる筋症状
西須 大徳
（愛知医科大学痛みセンター）
2. 顎関節症による頭痛
井川 雅子
（静岡市立清水病院 口腔外科口腔顔面痛外来）
3. 顎関節症類似症状を呈する外科的疾患
川上 哲司
（奈良県立医科大学 口腔外科学講座）

教育セミナーⅡ

B会場（第3研修室）9月29日（日）9：20～10：50

痛みと心について～身体科から診たところと精神科から診た身体～

座長：伊藤 幹子（愛知学院大学歯学部 顎口腔外科学講座）
宮地 英雄（北里大学 健康管理センター）

1. 口腔顔面痛に対する認知行動療法を考える
演者：渡邊 友希
（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 顎関節症治療学部門）
2. 精神科医による「痛みのカタ」
演者：西原 真理
（愛知医科医学部 学際的痛みセンター）

基礎シンポジウム

B会場（第3研修室）9月29日（日）13：10～14：40

知っておきたい痛みのメカニズム

座長：小野堅太郎（九州歯科大学 健康増進学講座生理学分野）

1. 口内炎の痛みとその末梢神経機構
人見 涼露
（九州歯科大学 健康増進学講座生理学分野）
2. 末梢神経損傷後の痛覚異常と脊髄後角における変化
寺山 隆司
（広島大学大学院 医系科学研究科歯学講座 顎顔面解剖学研究室）
3. ミクログリアの channelopathy がもたらす痛みの慢性化機構の解明
林 良憲
（日本大学歯学部 生理学講座）

教育セミナーⅢ

B会場（第3研修室）9月29日（日）14:50～16:30

口腔顔面痛 海外留学のすすめ

座長：野間 昇（日本大学歯学部 口腔診断学講座）

安陪 春菜

（りゅう歯科クリニック）

留学先：Department of Oral Health Sciences Leuven Catholic University

桑島 梓

（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座）

留学先：UCLA School of Dentistry Orofacial Pain and Sleep Medicine

増田 学

（日本大学松戸歯学部 口腔健康科学講座 顎口腔機能治療学分野）

留学先：Section of Orofacial Pain and Jaw Function Department of Dentistry Faculty of Health Aarhus University

赤坂 竜太

（日本大学大学院歯学 研究科歯学専攻 口腔構造機能学分野、
日本大学歯学部 臨床医学講座）

留学先：Faculty of Dentistry, University of Toronto, Toronto, ON, Canada

リフレッシャーコース 4

C会場（第2研修室）9月29日（日）11:45～13:00

メカニズムに応じた薬の使い方

講師：大久保昌和

（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座 口・顔・頭の痛み外来）

10 限目：国際頭痛分類第3版（ICHD-3）解説

三叉神経痛、有痛性三叉神経ニューロパチーの分類整理

11 限目：痛みの発生メカニズムとそれに応じた薬物療法

12 限目：三叉神経痛、神経障害性歯痛の診断と治療

精密触覚機能検査研修会

C会場（第2研修室）9月29日（日）13:30～15:30

ランチョンセミナー①

B会場（第3研修室）9月28日（土）13：40～14：30

圧痛のメカニズムと評価の標準化

原 節宏

（日本歯科大学附属病院 総合診療科顎関節症診療センター）

協 賛：サンスター株式会社

ランチョンセミナー②

B会場（第3研修室）9月29日（日）12：10～13：00

電気刺激療法のリハビリテーションと疼痛領域への応用

川上 途行

（慶應義塾大学医学部リハビリテーション科）

協 賛：伊藤超短波株式会社

口腔顔面痛ハンズオンセミナー

C会場（第2研修室）9月28日（土）14：50～16：10

筋・筋膜性疼痛検査および脳神経スクリーニング検査の実際

座 長：石垣 尚一（大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野）

ファシリテーター：

小見山 道

（日本大学松戸歯学部 口腔健康科学講座 顎口腔機能治療学分野）

大久保昌和

（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座）

築山 能大

（九州大学大学院歯学研究院 口腔常態制御学講座 歯科医学教育学分野）

渡邊 友希

（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 顎関節症治療学部門）

佐藤 仁

（昭和大学歯学部 口腔外科学講座 顎顔面口腔外科学部門）

協 賛：サンスター株式会社